



図書館だより

NO. 239 2018年4月号
(2018年4月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



新しい雑誌が入りました

雑誌「BISES (ビズ)」「花時間」「HOOP (フープ)」「スキージャーナル」等が休刊になったため、4月より新しい雑誌を受け入れています。

最新号は館内で閲覧することができますので、興味がある方はぜひ手に取ってみてください。

やさいの時間

NHK 趣味の園芸「やさいの時間」のテキストです。豊富な写真と図解で野菜づくりが楽しめます。初心者から熟練者まで楽しい野菜づくりを手助けする園芸誌です。



CYCLE SPORTS (サイクルスポーツ)

自転車とサイクリングを総合的に扱う専門誌です。レースレポートやツーリングコースガイド、メンテナンス、トレーニング、新製品の情報を紹介しています。



* 今月の展示 *

《中央展示》

『知ることから始めよう 自閉症・発達障がい』

「自閉症」「発達障がい」という言葉はよく目にしますが、自分がそうなのかもしれない、もしかしたらあの人かそうなのかも…と気になったことはありませんか？

「自閉症」や「発達障がい」に関する資料を展示しています。

《企画展示》

『もっと メキシコ を知ってみよう』

2020年東京オリンピックの事前合宿のため、メキシコ合衆国から代表候補選手が今年4月と9月に廿日市市を訪れます。

この機会にメキシコにくわしくなってみませんか？メキシコの歴史や文化、食べ物などに関する本を展示しています。

展示期間：3月23日(金)～4月25日(水)

予告



4月23日(月)からスタート!

読んだ本の感想を書いて

読書の桜を咲かせよう!

4月23日(月)から図書館のカウンターで桜の紙を配布します。
桜の中に本のタイトル・読んだ感想・お名前(またはペンネーム)を
書いて出していただくと、図書館の入口に貼って展示します。
読書の花をたくさん咲かせて満開の桜にしましょう♪

募集期間:4月23日(月)~5月23日(水)
展示期間:4月23日(月)~6月27日(水)

お待ちしています!
たぐよの図書館



Twitterキャラクター

はつかいちさくら

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『身近な道具で手づくりの本』関典子/著 佐藤光輝/監修 弘前大学出版会 022.8/㇗
- 『一度は行きたい日本の自然風景』昭文社 291.0/㇗
- 『無戸籍の日本人』井戸まさえ/著 集英社 B 324.8/㇗
- 『スマホでできる!かんたん記帳のはじめ方』本田忠彦/著 オーム社 336.9/㇗
- 『気象のきほん』ニュートンプレス 451/㇗
- 『ねころんで読める漢方薬』今津嘉宏/著 メディカ出版 490.9/㇗
- 『シードルの事典』小野司/監修 誠文堂新光社 588.5/㇗
- 『路面電車年鑑』2018 イカロス出版 686.9/㇗
- 『ブラッド・エルドレッド』ブラッド・エルドレッド/著 洋泉社 783.7/㇗
- 『夢を生きる』羽生結弦/著 中央公論社 784.6/㇗
- 『図解でわかる!ファシリテーション』松山真之助/著 秀和システム 809.6/㇗
- 『怖い女』沖田瑞穂/著 原書房 902.0/㇗
- 『違いがわかるはじめての五七五「俳句・川柳」上達のポイント』
上野貴子/監修 江畑哲男/監修 メイツ出版 911.3/㇗
- 『オリジン』上・下 ダン・ブラウン/著 越前敏弥/訳 KADOKAWA 933/㇗
- 『そして、バトンは渡された』瀬尾まいこ/著 文藝春秋 F/㇗





新しいシリーズの本がたくさん入っています。

『地図っておもしろい! 1 絵地図をつくってみよう』 早川明夫/監修 国土社編集部/編集 国土社 448/㊦ (家の間取り図から通学路の地図まで。自分で描いて、活用する力がつくシリーズ。)

『外来生物はなぜこわい? 2 陸の外来生物』 阿部浩志、丸山貴史/著 小宮輝之/監修 向田智也/イラスト ミネルヴァ書房 468/㊦ (私たちに春の訪れを感じさせてくれる菜の花(セイヨウアブラナ)も外来生物で、川の水があふれるのを防ぐ土手を壊すなどの害があります。また、お店で買ったカプトムシやクワガタムシを野外に放す影響や問題についても書かれています。)

『NEWスポーツを学ぼう! 1 どうやって生まれた? どんなスポーツ? どこがおもしろい?-的をねらう ニュースポーツ-』 高橋義雄/監修 こどもくらぶ/編集 ベースボール・マガジン社 780/㊦ (今、話題のカーリングからスポーツ吹矢、ブーメランなど、幅広い年齢や体力、性別の人が楽しめるスポーツを紹介するシリーズ。)

『スクール鬼ごっこ 鬼ごっこを楽しむ仲間づくりに役立つBEST28-』 鬼ごっこ協会/著 いかだ社 781/㊦ (おなじみの「だるまさんがころんだ」、「高鬼」、「ハンカチ落とし」などの他にも、「バナナ鬼」、「レンジ鬼」などのおもしろい名前の鬼ごっこも紹介されています。鬼ごっこを楽しむための10か条を守って、Let's 鬼ごっこ!)

赤ちゃんと一緒に絵本を楽しもう



図書館には赤ちゃんから楽しめる絵本がいっぱい! おはなし会や、あいプラザでの読み聞かせなども開催しています。乳幼児向けの図書館情報をご紹介します。



▲お気に入りの絵本がきっと見つかる!

赤ちゃん向けの絵本コーナーは、図書館に入って左の窓側にあります。おすすめ絵本を展示したり、イベント情報をお知らせしたりしています。

ちいさいこのための おはなし会

赤ちゃん向けの絵本やわらべうたなどを楽しみます。4月は、6日(金)・20日(金)です。

開催日 毎月第1・3金曜日
時間 ①10:30~
②11:00~
いずれも先着15組
場所 図書館会議室
対象 乳幼児

出前 あいプラザ 絵本読み聞かせ

子どもさんに好きな本を選んでもらい、ボランティアが1対1で読み聞かせをします。今回は、5月10日(木)です。

開催日 奇数月第2木曜日
時間 11:00~
場所 あいプラザ
プレイルーム
対象 乳幼児

初めて
開催

子育て応援室・はつかいち市民図書館 「妊婦さんのためのおはなし会」

3月12日、廿日市市子育て応援室と図書館は「妊婦さんのためのおはなし会」を初めて開催しました。前半は図書館の司書が絵本やわらべうたを紹介。赤ちゃんとのコミュニケーションを取ることができる絵本を読み聞かせしました。後半は子育て応援室の保健師が加わって、参加者同士で自己紹介をしたり、妊娠中の過ごし方などを話したりして、和やかな交流になりました。「ネウボラはつかいち」(子育て応援室)は、妊娠期から子育て期の総合相談窓口です。児童図書のかい図書館とともに、赤ちゃんとの暮らしにお役立てください。





団体利用貸出について



はつかいち市民図書館では、廿日市市内に活動拠点のある団体（読み聞かせボランティア・学校・市民センター・児童会等）に団体貸出を行っています。

利用をご希望の方はカウンターにお尋ねください。



貸出対象 廿日市市内で読書活動を行う団体

貸出期間 2ヵ月 **貸出冊数** 200冊（※視聴覚資料は個人視聴用なので貸出できません）

また、既にご登録いただいている団体の方には、毎年4月1日以降に利用登録の更新手続きをお願いしています。カウンターにある「平成30年度団体貸出利用申込書」にご記入の上、提出してください。

団体の種類	必要な印	必要なもの
公立学校・保育園・市民センター等公共施設	角印または代表者印	児童館等の場合、本の所在が確認できる人の身分証明書を確認できることがあります。
私立学校・福祉施設・NPO団体等の民間施設	代表者印	施設の所在地が確認できるもの（郵便物等）
読み聞かせボランティア等の一般団体	代表者印	代表者の住所が確認できるもの（免許証・保険証・郵便物等）

※利用カードを紛失した場合はご相談ください（カードの再発行は申し出があった日から2週間後以降に発行します）。



4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ★
15	16	17	18	19	20 ◎	21
22	23	24	25	26 休館	27	28 ★
29	30					

April

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】1回目 10時30分～
2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。
相談カウンターにお申し付けください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年
【時間】11時～



※場所はいずれも図書館会議室です。